

みなみ

- ①画…誰もが集える居場所づくり事業
 ②画…だれもが集える居場所「サロ・ほっとサライ」・
 南区青少年活動拠点「M-base」
 ③画…南区社協からのお知らせ・ご報告

社協 みなみ

■発行日：令和2年2月1日

■発行：社会福祉法人 横浜市南区社会福祉協議会 会長 大津 幸雄

〒232-0024 南区浦舟町3-46 浦舟複合福祉施設8階

Tel. 045-260-2510 Fax. 045-251-3264 Mail. tomony@minami-shakyo.jp

http://www.minami-shakyo.jp

南区社会福祉協議会は、誰もが住みなれた地域で安心して暮らしていくために、ボランティア、福祉・保健関係者や行政の協力を得ながら地域の福祉活動を進め、またその活動を応援する組織です。



誰もが集える居場所づくり事業

人とのつながりが希薄になっているのでは…？とされている昨今、身近な地域の中に誰もが安心して過ごせる場、また、人と人、人と地域がつながる場として「住民が集える場（居場所）」が求められています。南区においても様々な形の「居場所」が増えてきています。

① 子どもたちが集える居場所

新生児を対象とした「子育てサロン」から、中高生を対象とした活動など、それぞれの年齢に合わせた「居場所」があります。

子育てサロンは、子どもだけでなくママ友作りなど交流の場にもなっています。

また、小中学生が放課後、安心して遊びや学習を通して集える場や、家族以外の「地域の大人」と交流ができる場、時には大勢で楽しく食事を楽しめる「こども食堂」などがあります。



② 高齢者が集える居場所

健康づくりのための体操やウォーキング。健康麻雀やカラオケ、グラウンドゴルフなど、趣味や特技を活かして楽しめるサロンが、地域には多くあります。

また、一人暮らしの高齢者を対象とした食事会や認知症の人が気軽に集えるカフェ、ゆっくりお茶を飲みながらおしゃべりを楽しめるカフェもあります。



③ 多世代交流・誰もが集える居場所

子どもや親同士、または子どもと高齢者など世代を超えて集える居場所です。年齢に関わらず、誰でも集まれる場所では、子連れのお母さんや散歩帰りの方、一人暮らしの高齢者が、地域と関わりを持つきっかけとなる場所にもなっています。



次ページにて、実際に区内で活動している「青少年が集える居場所」「誰もが集える居場所」を紹介します。

「M-base」
「サロンほっとサライ」です。

南区青少年活動拠点 「M-base」



小学生から高校生を中心に、誰もが自由に訪れ利用できるスペースです。2019年の4月に横浜青年館に移転しました。火曜日から金曜日は15時30分～20時30分、土曜日は10時～18時に開いています。

放課後には子どもから大人まで楽しめるプログラムが定期的開催されています。ミサンガなどの物作りが好評だそうです。訪問した日

にはマンガ教室が行われていました。イベントのチラシを作っており、小学生が積極的に先生に相談しながら作成している様子が伺えました。また、地域の方たちとのつながりも大切にしています。夏休みにはシャボン玉アートや石けんづくり、たこ焼きパーティーや流しそうめん、映画上映会、夏祭りなど、盛り沢山のイベントを通して地域の方とかわる機会も作っています。ちなみに、これらのイベントの企画運営は中高生が中心となって担い、ボランティアとして小学生を楽しませるために様々な案を出し合っているそうです。

フリースペースには毎日たくさんの方が集まります。子どもたちが自由に意見を出し合って互いに高め合えるような環境でありながら、いつでも気軽に集まれる居場所として多様な価値観やニーズを持つ子どもたちを、受け入れ見守るスタッフの姿が印象的でした。



誰もが集える居場所 「サロン・ほっとサライ」



以前は賑やかだった南永田団地の商店街を、もう一度元気な街にするために2か月に1回つながり祭をはじめました。そこから、更に元気な街にするために、一人暮らし・高齢者・地域の人たちなど誰もが集まれる憩いの場になるようにと商店街の空き店舗を活用して開かれたのが「サロン・ほっとサライ」です。

月曜日から土曜日の11時～15時までオープンしていて、トーストと飲み物を用意しています。また、そのうちの火曜日・金曜日は日替わりのランチを提供しています。ランチはすべて手作りで大盛況なため、すぐに売り切れてしまうそうです。編集委員も旬の食材を使ったランチをおいしくいただきました。閉店後は部屋の貸出も行っており、子どもたちの集まる場など様々なイベントに利用されています。

赤ちゃん連れの方から高齢者までお茶や食事をしながらおしゃべりを楽しむ様子が伺えました。また、明るい店内には地域の人が描いた絵が展示されていました。広い席でトイレは車いす対応になっているので足の不自由な方もご利用いただけます。

このサロンは28名のボランティアの方が活動されています。常連さんが多くボランティアの方との会話を楽しむ様子からも地域にほっとサライが溶け込んでいることが感じられました。



南区社協からのお知らせ・ご報告



令和2年度 南区ふれあい助成金説明会を開催します



令和2年度南区ふれあい助成金(トモニー助成金)説明会を開催します。申し込みには、この説明会の参加を必須としますので、**必ずご出席ください**。出席者につきましては代表者や連絡担当者の方以外でも可能ですが、1団体2名以内でお願いします。(出来る限り実際に申請書を作成される方の出席をお願いします)

【対象団体】

南区内で活動する市民活動団体、障がい当事者および家族団体。

【対象事業】

1. 複数の横浜市民を対象とする、南区内で行う地域福祉の推進を目的とした非営利な事業。
2. 横浜市・南区、または横浜市社会福祉協議会などからの補助を受けていない事業。
※親睦のみを目的とする事業、主に自助を目的とする事業は対象外とします。

【助成の制限】

1. 申込は1団体1事業とします。
2. 食料費・イベント等の飲食経費、個人に帰属する物品購入費は助成対象外となります。

- ◆日時：令和2年3月6日(金) 10時00分～14時00分～●
- 令和2年3月7日(土) 10時00分～★
- 14時00分～
- 令和2年3月9日(月) 18時30分～

※★は保育あり

※●は新規申請者向けの説明会になります。制度について詳しく説明します。

※●以外は同内容の説明会になります。

◆場所：南区福祉保健活動拠点「トモニー」 団体交流室

◆申込み：前日までに、お電話、窓口、もしくは、FAXにてお申し込みください。

※定員に達した場合は、ご希望に添えない場合がございます。

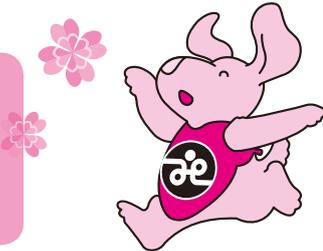
◆保育コーナー、手話通訳者をご希望される方へ

※3月7日(土)10時00分～は、別室に保育コーナーをご用意します。お子様連れの方はなるべくこの日にご参加ください。保育コーナーの利用は、3月1日時点で6ヶ月以上のお子様とさせていただきます。

※保育または、手話通訳をご利用する方々は、2月7日(金)までにお申し込みください。(先着順)

※定員に達した場合は、ご希望に添えない場合がございます。

問合せ
南区社会福祉協議会
TEL：260-2510
FAX：251-3264



賛助会員にご加入いただきありがとうございました

地域活動やボランティア活動等の一部には、行政からの補助金や共同募金などが使われています。しかし、活動を安定・充実させるためには、それらの財源だけでは十分でなく、「地域ぐるみの応援」が必要となります。南区社協では、世帯(個人)、法人・団体に賛助会員にご加入いただいております。令和元年12月末日現在3,639,350円ものご協力をいただきました。ありがとうございます。引き続き皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和元年度 日赤会費募集にご協力ありがとうございました

12月末日現在、南区地区委員会に寄せられました会費は12,179,938円です。主に区内の火災等の被害者へのお見舞金や地域の防災活動費、国内外の災害援助活動等の資金として使わせていただきます。

南区福祉功労者感謝の会

南区の社会福祉向上のために尽力・貢献された方々に感謝の意を伝えるため、南区社会福祉協議会と南区役所主催で「南区福祉功労者感謝の会」を11月13日(水)に実施しました。

今年度は、14名の個人と6団体の方々が受賞されました。

授賞式後、南区や近隣の地域で活動をしている「響-HIBIKI-」によるハンドベルの演奏を楽しみ、和やかなひと時を過ごされました。

善意銀行寄付者

(R1年10月1日～12月31日) ※敬称略、順不同

- ・手芸ボランティア すずらん
- ・大場 章雄
- ・井土ヶ谷キリスト教会
- ・神奈川ドライビングスクール
- ・浜
- ・六ツ川台団地 あいの会
- ・男のまな板クラブ
- ・横浜太極拳同好会
- ・南区三曲会
- ・井土ヶ谷下二 ちとせ会

編集委員紹介 (アイウエオ順)：飯野忠明・上野隆子・大八木綾子・小川正治・佐藤英子・永井正己

●「社協みなみ」の発行費は、共同募金配分金を活用しています。

ポラぴ!!

no.32

「ポラぴ!!」のぴは
ピッピッと感じるアンテナ
ピースのぴ
ぴかいちのぴ
Pit inのぴ



それから...

南区ボランティアセンター
南区浦舟町3-46 浦舟複合福祉施設8階
Tel. 260-2531 Fax. 251-3264
◆開館：年末年始をのぞく午前9時～午後5時◆
(日・祝祭日も開館しております)

南区 ボランティアフェスタ

入場無料



先着300名様に
世話焼き(大判焼き)
プレゼント!

みんなで広げよう
ささえあいの輪

楽しくなければボランティアじゃない! 誰でも参加でき、
家族で楽しめるボランティアのお祭りです。
いっしょにボランティアの楽しさを体験しませんか?
ボランティアをはじめたいという方のための相談コーナーもあります。

- 日時 令和2年2月16日(日)11:00~14:30
- 場所 トモニー(南区福祉保健活動拠点) & 浦舟地域ケアプラザ
浦舟町 3-46 浦舟複合福祉施設 8F・1F



来て!

販売コーナー

手芸品・作業所クッキー・
カレー・コーヒー・
お好み焼き・ハンバーガー・
東北・熊本復興支援品 等



手芸品販売

見て!

活動紹介コーナー

パネル展示・ボランティア
募集チラシの掲示・ボラン
ティア登録受付・相談・
落語・フラダンス 等



ボランティア登録・相談

体験!

体験・実演コーナー

ハンディキャブ乗車・科学工作・
音声記録音体験・ミニ手話講座・
点字体験・アイマスク体験
網戸はりかえ体験・マジック実演・
ボランティア犬とのふれあい 等



アイマスク体験



動物とのふれあい



マジック
ミニ講座



ボランティア入門講座

「はじめの一步」をママからスタートしませんか?

日時：2月29日(土)10時30分~12時
場所：トモニー(南区福祉保健活動拠点)
参加費：無料



傾聴みなみ公開講座 ~認知症への理解を深める~

「物忘れ」と「認知症」の違い、認知症の種類と特徴、対応方法やコミュニケーションの取り方等を一緒に学びませんか?

日時：2月20日(木)13時30分~15時30分
場所：みなみ市民活動多文化共生ラウンジ多目的室1
講師：浦舟ホーム 鈴木公子所長
参加費：無料 ※申込み不要、当日直接会場へ

